



PORSCHE

1. Apr. 2015

Vol.28/15

ポルシェが新開発した生粋のロードスター、
ニューボクスター スパイダーの予約受注を開始

ニューヨーク オートショーでワールドプレミア

ポルシェ ジャパン株式会社（本社：東京都目黒区 代表取締役社長：七五三木 敏幸）は、オープン 2 シーターシリーズの頂点に君臨するニューボクスター スパイダーの予約受注を、2015 年 4 月 15 日(水)より全国のポルシェ正規販売店にて開始いたします。

2015 年、ニューボクスター スパイダーのワールドプレミアによってコンバーチブルにふさわしいシーズンを迎えようとしています。この生粋のスポーツカーがデビューを飾るのはニューヨークオートショーです。オープン 2 シーターシリーズの頂点に君臨するこのニューモデルは、先代のスパイダーが披露し、すでに熱狂的なファンを抱えるまでになった独自の個性を継承しています。手動開閉式のクラシックなファブリック製ルーフや、マニュアルトランスミッションのみの設定となっている点などが、その個性として挙げられます。

真のロードスター、ボクスター スパイダーではスポーツカー特有の伝統的なドライビング体験と現代的なパフォーマンスを同時に堪能することができます。このパフォーマンスを実現しているのは、車高を 20 mm 低くする固められたスポーツサスペンション、911 カレラにも採用されているブレーキ、よりダイレクトな操縦性、そして最高出力 375 PS (276 kW) を発生する 3.8 リッター6気筒エンジンです。こうしてドライバーとパッセンジャーは軽量、かつ今まででもっともパワフルなボクスターの卓越したドライビングダイナミクスによる真のスポーツカー体験を愉しむことができます。ボクスター スパイダーの 0-100 km/h 加速タイムはわずか 4.5 秒。最高速度は 290 km/h に達します。燃料消費量 (NEDC) は複合で 100 km 走行あたり 9.9 リッターです。

ボクスター スパイダーの個性的なデザインには、ポルシェの伝説的なスポーツカーやレーシングカーを思い起こさせる要素が盛り込まれています。例えば、長めのリアリッドには、デザイン上の特徴となっている流線型の膨らみが 2 つ設けられています。ヘッドレストの後ろからリアエンドにかけて次第に小さくなっていくこの膨らみは、1960 年代の 718 スパイダーを彷彿とさせます。一部手動となる軽量トップは実用性に富むうえにかつてのロードスターを思い出させ、リアに向かって伸びるフィンはこの車のシルエットを特徴的なものにしてしています。ボクスター スパイダーのフロントエンドとリアエンドにはケイマンGT4 と共通のパーツを採用しています。

スパイダーのインテリアは他のボクスターのものに比べ、ピュアなドライビングプレジャーを味わえるような雰囲気醸し出しています。先代モデルと同様、ドライバーと助手席の乗員は軽量なスポーツバケットシートに着座し、直径 360 mm の新しいステアリングホイールによってこのミッドシップモデルの精確性や俊敏性を高めています。

ニューボクスター スパイダー希望小売価格

2015年4月15日より

車種	トランスミッション	ハンドル	希望小売価格 (消費税込価格)
ニューボクスター スパイダー	6速MT	右/左	¥10,120,000

<本件に関する読者からのお問い合わせ先>
ポルシェ カスタマーケアセンター 0120-846-911
ポルシェ ホームページ <http://www.porsche.com/japan/>

<本件に関する報道関係の方のお問い合わせ先>
ポルシェ ジャパン株式会社
広報室/荒瀬大雅 木内洋治
〒153-0064 東京都目黒区下目黒 1-8-1 アルコタワー16F
TEL : 03-5436-5936 FAX : 03-5436-5919

ポルシェ ジャパンプレスサイト <https://press.jp.porsche.com>